

8/20-21 福島を忘れないシンポジウム・被害自治体見学

福島を忘れない全国シンポジウム

日時：8月20日(土) 午後1時半開会

会場：ホテル福島グリーンパレス

★基調報告 菅野清一川俣町議会議員
福島第1原発の現状と被害の実相

★木幡ますみ大熊町議会議員
原発事故被害自治体の現状と課題

★原発を追及する芸人ジャーナリスト～
「おしどり」マコ&ケン
原発事故がもたらした子どもへの影響

○原発被害自治体議員との交流と懇親会

日時：8月20日(土) 午後5時～7時

お弁当と飲み物を用意します

被害自治体見学

8月21日(日) 午前8時～午後3時

バスで地元自治体議員の案内で、福島第1原発事故の被害と復興の現状を見学

8時福島グリーンパレス出発→飯館村→南相馬市
→6号線を南下→浪江町→四倉サービス

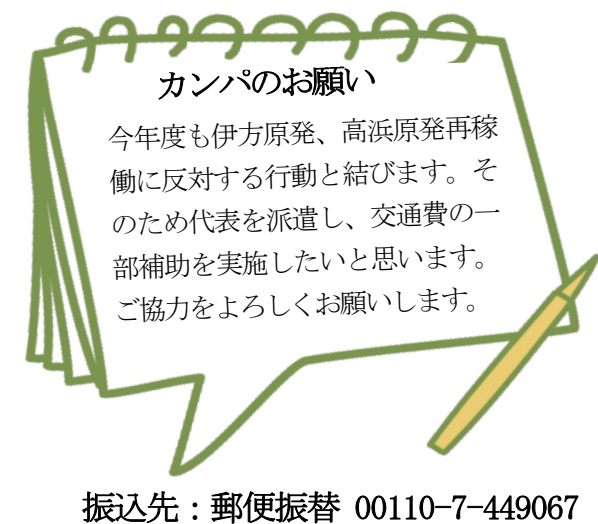


去年は現状を菅野清一川俣町議、全村避難を決断した葛尾村の松本静男葛尾村議、飯館村の現状を佐藤八郎飯館村議会議員にお聞きました。

除染土を積み上げた飯館村の仮置き場。5段重ねてこのまま放置され続けています。



一つ山を越えた二本松には福島の良い田園風景が広がっています。この故郷に帰りたい方も帰れない方たちの悲しみと怒りを共有しました。



振込先：郵便振替 00110-7-449067

新しい旗が出来ました！

原発電氣さようなら
反原発自治体議員・市民連盟



3月26日の脱原発集会・デモでお披露目、2000円で頒布

その他・スケジュール

再稼働阻止全国ネットワーク第3回総会

○5月3日(火) 17:00～19:00 豊洲文化センター
有明防災公園で行われる「5.3憲法集会」の後、近くの会場で開催します。

関西電力東京支社抗議行動

○5月11日(水) 17:30～18:20
場所：富国生命ビル前(地下鉄内幸町A7出口)

東京電力本店合同抗議行動

○5月11日(水) 18:30～19:30

原発やめようニュース 反原発自治体議員・市民連盟

NO. 22 2016年5月

5月22日(日) 反原発自治体議員・市民連盟第6回総会のご案内

中央構造線(断層帯)に火がついた！

熊本に発した九州大地震は、すでに900回を数え、その震源域と強さは、さらに拡大する動きです。

14日夜の地震は、川内原発および玄海原発の基準地震動620ガルをはるかに上回る1580ガルを記録しました。震源は、日本最大の活断層である中央構造線にあります。中央構造線は、紀伊半島から四国北部を通り九州につながり、今回の震源である別府・万年山断層帯一布田川・日奈久断層帯と続き、その南端に川内原発があります。

中央構造線による地震は、ほぼ2000年周期で起こるとされ、前回の地震からすでに2000年が経っています。何時起きてもおかしくない状況であり、ついにその一部が動きはじめ、更に拡大の様相を示しています。

川内原発は即時停止！伊方原発は動かすな！

今回の地震被害では、避難計画が全く役に立たないことが明らかになりました。原子力規制委員会と九州電力は、この事実を真摯に受け止め、住民の生命・財産を守るため、安全性を最優先して川内原発1、2号機の運転を直ちに停止すべきです。さらに、中央構造線に沿う佐田岬半島にたつ伊方原発の再稼働は止めるべきです。

全国に反原発議員・市民連盟を拡大しよう

反原発自治体議員・市民連盟は、昨年川内原発再稼働を止めるために、原発立地議員の協力を得て、鹿児島県と薩摩川内市に全国の自治体議員180名で請願を提出しました。今年2月にも、伊方原発30⁺圏8自治体への請願・陳情を提出し、201名の

反原発自治体議員・市民連盟

共同代表 相沢一正(前東海村議)
佐藤英行(岩内町議)
福士敬子(元東京都議)
武笠紀子(元松戸市議)

〒168-0072
東京都杉並区高井戸東3-36-14-301
TEL/FAX 03-5936-0311
郵便振替 00110-7-449067
<http://nonukesjapan.org/>

再稼働反対の声を届け、原発立地自治体議員・市民との連携を強めました。この重大な状況にあつて、連盟第6回総会の位置は、かつてなく重大です。福島を二度と繰り返さないために、議員・市民の皆さんにご参加を呼びかけます。



2月1日、八幡浜市議会議員が対応し、請願を手渡す。右から渡辺伸二愛媛県議会議員、隣は山本つとむ鬼北町議会議員。

第6回総会のご案内

◆日時：5月22日(日) 14時(開始) 13時半開場

◆会場：たんぽぽ舎4階

東京都千代田区三崎町2-6-2 ダイナミックビル

◆参加費：500円

【次第】

①第6回総会議事

②特別企画 浪江町消防団物語「無念」上映

原発事故により、命があることを知りながら救助活動の中断し避難しなければならなかった浪江町消防団。震災後、福島の人々に寄った広島人と福島の被災者があ

るがままを知ってほしいと作ったアニメーション映画です。俳優の大地康雄さんの協力、20人の被災者が集い声優を集め、テーマソングを作りました。自主上映の拡大に お手伝いができればと総会で取り上げることにしました。

③特別報告

◎伊方原発現地からの報告

◎川内・高浜・泊現原発現地からの報告

原発電気さようなら 原発のない新電力を選びましょう (中間報告)首都圏の電源構成を調査！電力会社をえらぶ参考になれば幸いです

第2回／新電力会社の電源構成調査結果（2016年4月実施）											
＜ 2016.4.19現在 回答通りに記載してあります＞反原発自治体議員・市民連盟											
	事業所名	企業概要 供給範囲	家庭供給量 kWh	提携先	バックアップ	原子力 (%)	火力 (%)	水力 (%)	再生可能 エネルギー	市場電力 (%)	HPでの 情報公開
石油系	1 昭和シェル石油		不明				98			2	公開
	2 JXエネルギー	ENEOS					76		11	19	公開
ガス系	1 東京ガス						100				公開
	2 大阪ガス						100				公開
	3 エネット	東京ガス+大阪ガス+NTT					65	1	1	33	
	4 中央セントラルガス	昭和シェルと提携					87		4.8	8.2	公開
	5 シナネン	前身:品川燃料			10		30(ごみ燃焼)		30	30	
	6 V-POWER	各地の電力買い取り・販売	未定	沖縄電力以外の全電力会社	九州・東京・東北電力		10		30～50	50	準備中
	7 東急パワーサプライ	東急電鉄	3億	回答を控えない	東京電力		65	10		16(その他9)	公開
	8 東邦ガス	サミットエナジー社の取り次ぎ	サミット社の構成比		沖縄・北陸を除く8電力		63	0.3	35.4(FIT)	1	公開
会員制	1 生活クラブエナジー	生協	3,600万	なし	東京電力	0	40～70	0	30～60	0	準備中
	2 パルシステム電力	生協	9,937(高圧含)	なし	東京電力 東北電力				66.9	不定	準備中
	3 みんな電力				東京電力				70	30	公開
地域型	1 中之条パワー	一般財団法人(中之条町)	準備中	なし	なし				47	53	準備中
	2 ネクストパワーやまと	九州電力管内	2,430万		九州電力	0	0	0	40	60	準備中
その他	1 KDDI (auでんき)		事業実績がないため回答を控える	中国電力 関西電力	沖縄・中国・関西電力以外の電力会社	個別契約・常時バックアップ・市場電力等、様々な事業者からの調達をするため、現時点で電源構成はしていない。今後、実績等をふまえ、開示方法など検討する。					
	2 新エネルギー開発		4月開始であり不明	関西電力	関西電力	4月開始であり不明					準備中

再稼働の動きに、関西電力東京支店、九州電力東京支社、東京電力本店への抗議行動が毎月行われています。毎回その先頭に武笠紀子共同代表がたち、連盟の申し入れを読み上げ、元気なコールで全体を鼓舞しています。連盟から交替で参加しましょう！



1月27日
大阪の関西電力東本店抗議行動に連盟から挨拶。
旗は関西の会員の支えで。



3月10日
東京電力本社前抗議行動、武笠共同代表のコールはいつも圧巻。



3月26日代々木公園
3・11 5周年脱原発集会。
35,000人が参加。

【2/14臨時総会】新年度会費改定！ 県市区議員5,000円 町村議員3,000円 市民2,000円

2月14日、連盟の臨時総会を開催し、伊方・高浜原発再稼働を阻むための取組み、4月からの家庭用電力自由化に向けた電源構成の調査、新年度から会費をさげる議案など提案され論議がなされました。30人の参加のもと議案は全員一致で採択されました。都内の市議会や全国の町村議会の議員報酬額から、会費を引き下げて会を拡大し、再稼働を止めたいとの考えからです。

当日は、昨年11月に行われた茨城県東海村議選で相沢一正共同代表の後継者として当選した阿部功志村議が紹介されました。相沢共同代表は今後は市民として、連盟の活動を継続すると決意を語られ、阿部議員からは教員を退職後、選挙に臨ん



相沢一正共同代表から阿部浩二東海村議を紹介。相沢さんのこれまでのご奮闘に敬意を表します。

だ経過などが話されました。原発立地自治体からの参加は会にとって大切な存在であり、大いなる励みです。高浜原発や伊方原発など再稼働阻止のために会員を全国各地に拡大しましょう。

1/31－2/1 伊方原発30⁺圏自治体に201名の地方議員が賛同し請願・陳情提出！

「伊方原発今春稼働」との報道を受け、全国自治体議員201名の連名で、立地自治体と30⁺圏自治体への請願・陳情を再度提出してきました。今回は、Aチームに布施由女清瀬市議とけしば誠一杉並区議、Bチームに嶋崎栄治三鷹市議と新城せつこ杉並区議が、二手に分かれて各自治体を訪問。渡部伸二愛媛県議や須藤牧師にドライバー役を務めていただき、伊方町で町民アンケートを実施した市民団体から堀内美鈴さんにも同行いただきました。

愛媛県庁では石川稔議員(社民)と田中克彦議員(共産)が付き添ってくださり交流を深めました。

3/10 高浜原発稼働差し止め仮処分決定！

高浜原発3・4号機の運転を差し止める住民側の仮処分申請に対し、3月10日大津地裁（山本善彦裁判長）は、運転を差し止めに決定しました。決定の理由に「新規制基準に適合したからと言っても、原発が安全とは言えない」、また「原発の安全性の立証責任は関西電力にあり、十分説明できない場合は再稼働に不合理な点があると考えざるを得ない」、さらに「避難計画が新規制基準の審査に含まれないことは問題」と指摘しています。関電は直ちに異議申し立てを行いました。福島第1原発事故から5年目を迎え、原発再稼働が急ピッチで進む中での司法の英断です。今も10万人を超す避難者の現状と甲状腺

Aチームは、宇和島市、西予市、八幡浜市、伊方町を。Bチームは愛媛県庁、伊予市、内子町、大洲市を訪問。対応は自治体により異なりました。内子町では才野俊夫議員や宮岡徳男議員の紹介で、町長をはじめ4人が応対し、福島原発事故後に内子町のしいたけが風評被害で売れなくなったことや、町の中心部の住民だけでなく17000人の全町民の避難計画について、国に要望を出したことが話されました。

渡部県議が語るように、伊方原発稼働問題が愛媛だけの問題ではなく四国ひいては全国に関わる問題であることを認識させる意味で、請願は重要です。

異常や甲状腺がんが全国の数値を上回る福島の実態、原発30⁺圏自治体からの再稼働反対の声を始め、全国の闘いが生み出した成果です。気を緩めず、さらに関西電力を追い詰めることが異議審に勝つ道です。

5月4日～8日反原発びわ湖一周デモ

5月の大型連休を利用して、琵琶湖一周デモがよびかけられました。びわ湖の恩恵を受けている近畿地方の方々をはじめ、全国から応援しましょう。

○5月6日のみ車デモのため予約必要です。

★連絡先: 電話:080-5713-8629 稲村守
PCメール:sinamu2002@yahoo.co.jp